

JHL NEWS

No.20

2017年3月6日

●発行●
日本ハンドボールリーグ機構

会長 多田 博

東京新宿区本塙町23 第2田中ビル7F
電話 03-6709-8980

レギュラーシーズン終了！ 三重が初のプレーオフへ！

～第41回日本ハンドボールリーグ・第20週～

第41回日本ハンドボールリーグ・第20週は3月4、5日、埼玉などでレギュラーシーズン最終となる男女各3試合が行われ、残る1枠をめぐる女子のプレーオフ争いはソニー・セミコンダクタマニュファクチャリングが敗れ、H C名古屋戦をものにした三重バイオレットアイリスが初のプレーオフへ進出した。2016年度シーズンを締めくくるプレーオフは、男子が18、19日東京、女子は25、26日熊本で行われ、準決勝男子・大同特殊鋼（リーグ1位）－湧永製薬（同4位）、大崎電気（同2位）－トヨタ車体（同3位）、女子・北國銀行（同1位）－三重（同4位）、オムロン（同2位）－広島メイプルレッズ（同3位）の対決となり、その勝者がチャンピオンの座をかけて激突する。興奮のクライマックス！ 目の離せない大熱戦が必至だ。

4日埼玉の大崎－トヨタ自動車東日本は、いきなり大崎が速攻など開始5分までに5点を連取。東日本も7分にタイムアウトから演じて反撃に転じるも、大崎は信太、元木らで確実に得点を積み上げて前半を15－10で終えた。後半も東日本の7人攻撃を木村のロングスローによる得点で切り返すなどで大崎が主導権をキープ。東日本は松本のサイドシュートや川端のミドルシュートが散発的に決まるだけで点差は縮まらず、21分過ぎの4連取も勝機を見出すまでに至らなかった。この試合で大崎・東長濱が通算500得点、岩永も同400得点を達成した。

超満員の観客が詰めかけた5日愛知の車体－大同は、スタートから両チーム一歩も譲らずに一進一退の攻防が続いた。車体は甲斐の好セーブからの速攻などで最大3点リードを奪うが、大同も負けじとG K久保（侑）の奮戦でピタリと追走し、車体2点リードで前半を折り返した。後半に入ると3分過ぎから石橋らで4連取した大同が逆転。勢いそのままに25分には29－23とリードを広げ、車体は高智の通算500得点もむなしく大同が3点差で勝利した。

4日鹿児島の女子・ソニー・北國は、ソニーが藤井の7mスローで先制点を奪ったのに対し、北國は鰐場、八十島のサイドシュートや塩田のミドルシュートで加点、G K寺田を中心としたディフェンスも安定し、前半を14－10と先行して終えた。後半に入っても北國の勢いは止まらず、大山のロングシュートや鰐場の速攻で14分21－12と水をあけた。ソニーも川村、鈴木のカットイン、諸岡のサイドシュートなどで追い上げるもタイムアップ。北國が危なげなく全勝を飾り、敗れたソニーは翌日の名古屋－三重戦の行方にプレーオフの望みを託すことになった。

5日愛知の名古屋－三重は、三重が池原のカットインから先制すると開始6分で4－1とリード。その後、三重がG K花村の好セーブもあって有利に試合を進めるも、名古屋も高宮らの3連打などで追い上げ、三重が11－9と2点リードで前半終了。後半立ち上がり、この試合で通算200得点を達成した三重・万谷のシュートで先制。その後も三重は速攻を中心に得点を重ねてリードを広げた。名古屋は福井の攻守にわたる活躍も及ばず、一度もリードを許さなかつた三重が25－13で勝利を握り、熱い声援を送り続けたスタンドのサポーターと初のプレーオフ進出の喜びに浸った。

男子プレーオフ日程

3月18日(土)	東京	駒沢体育館	13:10～ 準決勝①	大同特殊鋼 (リーグ1位)	×	湧永製薬 (リーグ4位)
			15:10～ 準決勝②	大崎電気 (リーグ2位)	×	トヨタ車体 (リーグ3位)
3月19日(日)	東京	駒沢体育館	13:15～ 決勝	①の勝者	×	②の勝者

◇テレビ中継 3月18日（土） 準決勝を12:50～17:00 J SPORTS 3 生中継
3月19日（日） 決勝を12:50～15:00 J SPORTS 3 生中継

■駒沢体育館 世田谷区駒沢公園1-1 ●03-3421-6199 東急田園都市線駒沢大学徒歩15分



④大同・野村⑤三重・万谷



大崎・岩永



北國・永田

合成、オムロンが最終戦飾る

4日沖縄の琉球コラソン－豊田合成は、合成がGK藤田のファインセーブ連發で流れをつかんで先行。琉球はパスやシュートのミスが目立った。12-6で合成リードで迎えた後半も合成が主導権を握り、ウーゴのロングや橋本のポストで着実に加点。琉球は合成の連続退場を機に趙顯章らで反撃したが、合成は小塙の活躍で7分17-9と流れを渡さず、終盤に津波古の連打で琉球を突き放した。

5日岐阜の飛騨高山ブラックブルズ岐阜－オムロンは、両チームのディフェンスが機能してロースコアの展開で試合が推移。前半19分過ぎから澤田らで3連取したオムロンが9-6で折り返した。後半立ち上がり、オムロンは勝連、東濱らの活躍で10分までに6点を連取。飛騨高山はミスも目立ってオムロンディフェンスを攻めあぐね、14分18-7としたオムロンが危なげなく逃げ切った。

◆ 3月4日(土) 男子 埼玉・さいたま市記念総合体育馆		◆ 3月4日(土) 女子 鹿児島・霧島市国分体育馆		◆ 3月4日(土) 男子 沖縄・沖縄県立武道館アリーナ棟	
大崎電気 11勝2分3敗	30 (15-10) 23 15-13	トヨタ自動車 4勝3分9敗	ノニーセミ 8勝1分9敗	豊田合成 7勝1分8敗	琉球 7勝1分8敗
<0/1> K 東 2/ 4 小澤 1/ 1 平子 2/ 4 宮崎 4/ 5 東長瀬 0/ 0 森 2/ 2 小室 <0/2> 1/ 1 木 1/ 1 岩永 1/ 1 夏山 1/ 4 植垣健 0/ 1 小山 2/ 2 時村 6/ 7 信太 1/ 1 3/ 5 元木 1/ 2 植垣貴	永瀬 0/ 1 <0/1> 濱口 4/ 5 山田 1/ 5 川端 2/ 3 河内 0/ 0 松本 3/ 4 吉田 4/ 4 2/2 玉井 1/ 1 閑口 K 桑名 2/ 4 西出 K <0/1> 崎前 1/ 2 1/1 上野 1/ 2 堤 1/ 3	K 寺田 2/ 2 田邊 7/10 鰐場 1/ 2 角南 2/ 4 塩田 1/ 4 石野 5/ 5 大山 1/ 1 永田 0/ 1 後藤 0/ 0 翁長 1/2 1/ 4 横嶋 1/ 2 河井 <0/3> K 橋本 3/ 5 八十島 0/ 0 深田 0/ 2 佐々木	田野 1/ 8 山村 0/ 0 岩崎 0/ 0 川村 5/ 8 藤田 1/ 1 鈴木 2/ 3 諸岡 3/ 4 <1/1> K 飛田 1/ 1 水谷 0/ 0 翁長 1/ 2 河井 カルリン 3/ 5 関澤 0/ 0 深田 0/ 2 佐々木	伊計 0/ 0 内田原 1/ 1 野田 1/ 5 上田 0/ 0 津波古 2/ 4 ウゴ 2/ 2 藤田 K 今村 0/ 0 樋口 K <0/1> 芳仲 2/12 岡山 0/ 2 盛中 0/ 0 出村 2/ 3 0/1 小塙 2/ 2 本村 2/ 2 佐々木 5/12	計戸 0/ 0 内田惠 1/ 1 山村 1/ 5 赤塚 0/ 1 福田 2/ 4 牧山 2/ 2 田中 0/ 0 松信 0/ 0 内田武 K <0/1> 石川 2/12 名嘉 0/ 2 中村 0/ 0 連 2/ 3 0/1 石田 K 三村 2/ 2 趙 5/12
2/2 28/43	14(FPP)2	20/34 3/3	1/2 24/42	7(FPP)4	18/35 3/3
(シュー卜阻止率) 0.400 2/ 5 東 0.346 9/26 木村	永瀬 6/22 0.273 閑口 4/16 0.250 西出 0/ 0 0.000	0.286 6/21 寺田 0.000 0/ 3 橋本	飛田 6/17 0.353 網谷 2/15 0.133 閑澤 0/ 0 0.000	0.000 0/ 1 藤戸 0.543 19/35 藤田 0.000 0/ 0 佐々木	田村 9/22 0.409 内田武 3/13 0.231 石田 0/ 0 0.000
0.355 11/31 (GK) 審判(高橋・石橋)	10/38 0.263 観客 1016人	0.250 6/24 (GK) 審判(青木・原口)	8/32 0.250 観客 628人	0.528 19/36 (GK) 審判(永春・安田)	12/35 0.343 観客 1423人
◆ 3月5日(日) 女子 岐阜・大垣市総合体育馆		◆ 3月5日(日) 女子 愛知・知立市福祉体育馆		◆ 3月5日(日) 男子 愛知・知立市福祉体育馆	
オムロン 12勝0分6敗	21 (9- 6) 13 12- 7	飛騨高山ブラック ブルズ岐阜 2勝0分16敗	三重バイオレット アイリス 9勝0分9敗	H C 名古屋 13 3勝0分15敗	大同特殊鋼 14勝1分1敗 28
K 山中 4/ 5 澤田 1/ 2 相澤 3/3 2/ 5 吉田 0/ 1 松本 0/ 0 小林 0/ 0 小舎 4/ 8 松尾 0/ 2 永田 0/ 0 山下 1/ 4 石井 <0/3> K 宮川 1/ 3 勝連 0/ 1 川俣 2/ 2 末吉 3/ 7 東濱	比嘉桃 1/ 3 宮崎 0/ 6 池之端 1/ 2 比嘉美 0/ 1 松本 0/ 0 松本淑 0/ 2 船坂 1/ 1 廣田 2/ 3 和田 2/ 3 日下石 0/ 1 松本知 K <0/3> 金恩恵 2/ 5 2/2 田口 K 友野 0/ 3 田中 0/ 0 1/1 陣野 1/ 1	K 山根 0/ 3 加藤 0/ 0 近藤 0/ 0 佐野 2/ 3 角南 7/ 8 河嶋 0/ 0 岩居 0/ 0 島居 1/ 2 多田 K 花村 6/ 7 万谷 3/ 3 原木 6/ 7 池原 0/ 1 森本 0/ 1 細江 0/ 0 林	中屋敷 1/ 1 馬場 0/ 1 福井 2/ 7 笠原 3/ 7 丸山 3/ 7 吉田 0/ 0 内宮 0/ 0 高宮 2/ 7 1/2 水谷 0/ 0 安齋 1/ 2 瀧澤 K 木村 0/ 0 綿引 0/ 0 戸塚 K 菅谷 0/ 0 塚金 0/ 0	笠原 1/ 2 杉戸 0/ 2 野村 2/ 4 谷高 7/12 智江 3/ 3 石橋 1/ 1 藤久保 1/ 2 高木 1/ 2 平子 2/ 4 子元 4/ 4 1/1 辺城 0/ 1 玉城 0/ 1 波松 0/ 0 崎前 1/ 3 下村 0/ 2 村野 2/ 2 江野 1/ 1 菅原 0/ 0 渡部 4/ 8 重奎 4/ 5 斐甲 4/ 5 本門 2/ 2	豊田 12-14 19-14 28 11勝0分5敗
3/3 18/40	7(FPP)6	10/31 3/3	0/0 25/35	4(FPP)2	12/32 1/2
0.632 12/19 山中 0.400 2/ 5 宮川	松本知 3/ 3 1.000 田口 17/35 0.486	0.500 6/12 山根 1.000 1/ 1 岩見 0.455 5/11 花村	瀧澤 3/10 0.300 戸塚 5/23 0.217	0.000 0/ 0 田中 0.325 13/40 久保侑	松村 3/ 8 0.375 斐甲 12/36 0.333
0.583 14/24 (GK) 審判(松本・南川)	20/38 0.526 観客 611人	0.500 12/24 (GK) 審判(水野・山田)	8/33 0.242 観客 786人	0.325 13/40 (GK) 審判(臼井・河合)	15/44 0.341 観客 1435人



〈男子〉最優秀選手賞・東江(大同)



〈男子〉新人賞・牧山(琉球)



〈女子〉最優秀選手賞・河田(北國)



〈女子〉新人賞・笠原(名古屋)

第41回 日本リーグ表彰一覧

〈男子〉

〈女子〉

<プレーオフ表彰>

最高殊勲選手賞	プレーオフ終了後発表
最優秀監督賞	プレーオフ終了後発表
殊勳選手賞	プレーオフ終了後発表

<レギュラーシーズン表彰>

最優秀選手賞	東江 雄斗 (大同特殊鋼)
ベストセブン賞	木村 昌丈 (大崎電気)
	東江 雄斗 (大同特殊鋼)
	趙 顯章 (琉球コラソン)
	信太 弘樹 (大崎電気)
	朴 重奎 (大同特殊鋼)
	藤本 純季 (トヨタ車体)
	渡部 仁 (トヨタ車体)
得点王	東江 雄斗 (大同特殊鋼) 120点
新人賞	牧山 仁志 (琉球コラソン)
フィールド得点賞	趙 顯章 (琉球コラソン) 101点
シュート率賞	渡部 仁 (トヨタ車体) 0.660
7mスロー得点賞	鈴木 渚 (トヨタ紡織九州) 29点
7mスロー阻止率賞	下野 隆雄 (トヨタ紡織九州) 0.297 (11/37)
シュート阻止率賞	岩下 祐太 (トヨタ紡織九州) 0.387 (184/476)
ベストディフェンダー賞	千々波英明 (大同特殊鋼) 2回目
フェアプレー賞	トヨタ自動車東日本 71点／16試合 (4.438点／試合)

★審判

- ・最優秀レフェリー賞 本田 昭太・田渕 元雄
- ・優秀レフェリー賞 太田 智子・島尻真理子・池渕 智一・檜崎 潔
- ・最優秀新人レフェリー賞 該当なし

プレーオフ終了後発表
プレーオフ終了後発表
プレーオフ終了後発表

河田 知美 (北國銀行)	初
寺田三友紀 (北國銀行)	3回目
河田 知美 (北國銀行)	初
横嶋 彩 (北國銀行)	3回目
多田 仁美 (三重バイオレットアイリス)	初
高山 智恵 (広島メイプルレッズ)	5回目
門谷 舞 (広島メイプルレッズ)	初
河嶋 英里 (三重バイオレットアイリス)	初
横嶋 彩 (北國銀行)	92点
笠原 有紗 (H C名古屋)	2回目
河田 知美 (北國銀行)	75点
門谷 舞 (広島メイプルレッズ)	0.794
横嶋 彩 (北國銀行)	36点
瀧澤 瞳子 (H C名古屋)	2回目
寺田三友紀 (北國銀行)	0.304 (7/23)
寺田三友紀 (北國銀行)	0.485 (245/505)
塙田 沙代 (北國銀行)	3回目
飛驒高山ブラックブルズ岐阜	78点／12試合 (4.333点／試合)

プレーオフ情報

〈男子組み合わせ〉(東京・駒沢体育館)

大同特殊鋼(通算1位)	3月18日 13:10~
湧永製薬(通算4位)	3月19日 13:15~
大崎電気(通算2位)	3月18日 15:10~
トヨタ車体(通算3位)	

〈女子組み合わせ〉(熊本・熊本アクアドーム)

北國銀行(通算1位)	3月25日 13:10~
三重バイオレットアイリス(通算4位)	3月26日 13:15~
オムロン(通算2位)	3月25日 15:10~
広島メイプルレッズ(通算3位)	

〔JHLジュニアリーグ決勝〕3月19日(日)(東京・駒沢体育館)

10:00～女子・北國ハニービージュニア × 湧永レオリック安芸高田
11:00～男子・北陸電力ジュニアブルーロケッツ × ソニーブルーサクヤジュニア

〈入場料金〉

男子プレーオフ(駒沢体育館)

券種	当日券	前売券
一般・大学生	2,700円	2,300円
小・中・高生	1,500円	1,000円

券種	当日券	前売券
一般・大学生	2,000円	1,500円
中・高生	1,000円	700円
小学生	500円	300円

■CNブレイガイド

・店頭購入：コンビニ（セブンイレブン）でご購入いただけます。

■チケットぴあ

・店頭購入：チケットぴあのお店、コンビニ（セブンイレブン、サークルK・サンクス）でご購入いただけます。

※Pコード：835-334 (男子プレーオフ・駒沢体育館)

835-335 (女子プレーオフ・アクアドームくまもと)

■ローソンチケット（ローソン）

・店頭購入：コンビニ（ローソン）でご購入いただけます。

※Lコード：32870 (男子プレーオフ・駒沢体育館)

83732 (女子プレーオフ・アクアドームくまもと)

■e+(イープラス)

・店頭購入：コンビニ（ファミリーマート）でご購入いただけます。

※いずれもご購入の際、チケット代金の他に手数料がかかります。

※詳細はイープラスHPで内容をご確認ください。

男女個人ランキング レギュラーシーズン終了現在

《男子》

《女子》

得点王

1 東江 雄斗 (大同特殊鋼)	120 点	(16試合)	1 横嶋 彩 (北國銀行)	92 点	(18試合)
2 趙顯章 (琉球コラソン)	101 点	(16試合)	2 河田 知美 (北國銀行)	76 点	(18試合)
3 藤坂 知輝 (北陸電力)	87 点	(16試合)	3 多田 仁美 (三重バイオレットアイリス)	70 点	(18試合)
4 石川 出 (琉球コラソン)	87 点	(16試合)	4 高山 智恵 (広島メイブルレッズ)	69 点	(18試合)
5 小塩 豪紀 (豊田合成)	80 点	(16試合)	4 笠木 美希 (広島メイブルレッズ)	69 点	(18試合)
6 玉井 宏章 (トヨタ東日本)	76 点	(16試合)	6 池原 綾香 (三重バイオレットアイリス)	67 点	(18試合)
7 吉田 翔太 (トヨタ東日本)	74 点	(16試合)	7 松尾 祐依 (オムロン)	65 点	(18試合)
8 藤本 純季 (トヨタ車体)	73 点	(16試合)	8 藤田 明日香 (ソニーセミコンダクタ)	63 点	(18試合)
9 山田 隼也 (トヨタ東日本)	72 点	(16試合)	8 金恩恵 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	63 点	(18試合)
10 津屋 大将 (トヨタ車体)	71 点	(16試合)	10 門谷 舞 (広島メイブルレッズ)	62 点	(15試合)

フィールド得点

1 趙顯章 (琉球コラソン)	101 点	(16試合)	1 河田 知美 (北國銀行)	75 点	(18試合)
2 東江 雄斗 (大同特殊鋼)	92 点	(16試合)	2 高山 智恵 (広島メイブルレッズ)	69 点	(18試合)
3 藤坂 知輝 (北陸電力)	87 点	(16試合)	3 池原 綾香 (三重バイオレットアイリス)	67 点	(18試合)
4 石川 出 (琉球コラソン)	87 点	(16試合)	4 鮎場 雅予 (北國銀行)	60 点	(18試合)
5 小塩 豪紀 (豊田合成)	78 点	(16試合)	5 川村 杏奈 (ソニーセミコンダクタ)	59 点	(18試合)
6 玉井 宏章 (トヨタ東日本)	74 点	(16試合)	6 笠木 美希 (広島メイブルレッズ)	57 点	(18試合)
7 山田 隼也 (トヨタ東日本)	72 点	(16試合)	7 多田 仁美 (三重バイオレットアイリス)	56 点	(18試合)
8 濱口 直大 (トヨタ東日本)	70 点	(16試合)	7 横嶋 彩 (北國銀行)	56 点	(18試合)
8 池上 直輝 (北陸電力)	70 点	(16試合)	9 門谷 舞 (広島メイブルレッズ)	54 点	(15試合)
10 渡部 仁 (トヨタ車体)	66 点	(16試合)	9 河嶋 英里 (三重バイオレットアイリス)	54 点	(18試合)
10 成田 幸平 (湧永製薬)	66 点	(15試合)			

シュート率

(フィールド得点ベスト10を対象)

1 渡部 仁 (トヨタ車体)	66点/ 100射 0.660	1 門谷 舞 (広島メイブルレッズ)	54点/ 68射 0.794
2 山田 隼也 (トヨタ東日本)	72点/ 119射 0.605	2 河嶋 英里 (三重バイオレットアイリス)	54点/ 83射 0.651
3 濱口 直大 (トヨタ東日本)	70点/ 122射 0.574	3 鮎場 雅予 (北國銀行)	60点/ 94射 0.638
4 東江 雄斗 (大同特殊鋼)	92点/ 171射 0.538	4 池原 綾香 (三重バイオレットアイリス)	67点/ 111射 0.604
5 玉井 宏章 (トヨタ東日本)	74点/ 138射 0.536	5 河田 知美 (北國銀行)	75点/ 126射 0.595
6 藤坂 知輝 (北陸電力)	87点/ 165射 0.527	6 高山 智恵 (広島メイブルレッズ)	69点/ 133射 0.519
7 小塩 豪紀 (豊田合成)	78点/ 148射 0.527	7 川村 杏奈 (ソニーセミコンダクタ)	59点/ 130射 0.454
8 趙顯章 (琉球コラソン)	101点/ 194射 0.521	8 多田 仁美 (三重バイオレットアイリス)	56点/ 127射 0.441
9 石川 出 (琉球コラソン)	87点/ 168射 0.518	9 横嶋 彩 (北國銀行)	56点/ 129射 0.434
10 成田 幸平 (湧永製薬)	66点/ 136射 0.485	10 笠木 美希 (広島メイブルレッズ)	57点/ 155射 0.368
11 池上 直輝 (北陸電力)	70点/ 166射 0.422		

7mスロー得点

1 鈴木 浩 (トヨタ紡織九州)	29 点	(16試合)	1 横嶋 彩 (北國銀行)	36 点	(18試合)
2 東江 雄斗 (大同特殊鋼)	28 点	(16試合)	2 吉田 起子 (オムロン)	25 点	(13試合)
3 連基徳 (琉球コラソン)	22 点	(16試合)	3 金恩恵 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	16 点	(18試合)
4 吉田 翔太 (トヨタ東日本)	15 点	(16試合)	4 高宮 咲 (H.C.名古屋)	15 点	(18試合)
4 東江 太輝 (湧永製薬)	15 点	(15試合)	5 松尾 祐依 (オムロン)	14 点	(18試合)
6 藤本 純季 (トヨタ車体)	13 点	(16試合)	5 多田 仁美 (三重バイオレットアイリス)	14 点	(18試合)
7 野田 祐希 (豊田合成)	12 点	(16試合)	7 藤井 保奈美 (ソニーセミコンダクタ)	13 点	(18試合)
8 津屋 大将 (トヨタ車体)	11 点	(16試合)	7 原 希美 (三重バイオレットアイリス)	13 点	(17試合)
8 東長濱 秀希 (大崎電気)	11 点	(13試合)	9 藤田 明日香 (ソニーセミコンダクタ)	12 点	(18試合)
10 元木 博紀 (大崎電気)	10 点	(12試合)	9 加藤 夕貴 (三重バイオレットアイリス)	12 点	(18試合)
10 村山 裕次 (琉球コラソン)	10 点	(15試合)	9 笠木 美希 (広島メイブルレッズ)	12 点	(18試合)

シュート阻止率 (フィールドシュートを受けた数が、男子7位・女7位以内のGKが対象)

1 岩下 祐太 (トヨタ紡織九州)	184本/ 476射 0.387	1 寺田 三友紀 (北國銀行)	245本/ 505射 0.485
2 木村 昌丈 (大崎電気)	208本/ 545射 0.382	2 板野 陽 (広島メイブルレッズ)	281本/ 609射 0.461
3 志水 孝行 (湧永製薬)	180本/ 478射 0.377	3 山根 エレナ (三重バイオレットアイリス)	148本/ 326射 0.454
4 甲斐 昭人 (トヨタ車体)	184本/ 492射 0.374	4 山中 絵里奈 (オムロン)	155本/ 342射 0.453
5 藤田 東吾 (豊田合成)	195本/ 523射 0.373	5 飛田 季実子 (ソニーセミコンダクタ)	128本/ 310射 0.413
6 久保 侑生 (大同特殊鋼)	187本/ 537射 0.348	6 田口 舞 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	217本/ 551射 0.394
7 田村 卓大 (琉球コラソン)	136本/ 396射 0.343	7 瀧澤 瞳子 (H.C.名古屋)	152本/ 394射 0.386

7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 下野 隆雄 (トヨタ紡織九州)	11本/ 37射 0.297	1 瀧澤 瞳子 (H.C.名古屋)	7本/ 23射 0.304
2 松村 昌幸 (トヨタ車体)	5本/ 19射 0.263	2 綱谷 涼子 (ソニーセミコンダクタ)	5本/ 18射 0.278
3 藤戸 量介 (豊田合成)	7本/ 28射 0.250	3 宮川 裕美 (オムロン)	10本/ 38射 0.263
4 岩永 龍哉 (北陸電力)	3本/ 17射 0.176	4 岩見 佳音 (三重バイオレットアイリス)	5本/ 21射 0.238
5 加藤 芳規 (トヨタ車体)	4本/ 23射 0.174	5 板野 陽 (広島メイブルレッズ)	9本/ 44射 0.205

第41回日本ハンドボールリーグ成績表

レギュラーシーズン全日程終了 3月5日

順位	男子	大同特殊鋼	大崎電気	トヨタ車体	湧永製薬	豊田合成	琉球コラソン	トヨタ自動車東日本	トヨタ紡織九州	北陸電力	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大同特殊鋼		21 24 ● ○	27 31 ○ ○	20 22 △ ○	28 24 ○ ○	31 33 ○ ○	27 25 ○ ○	32 29 ○ ○	28 27 ○ ○	16	14	1	1	29	429	373	56
			28 22 ○ ●	22 28 ○ ○	20 19 △ ●	25 23 ● ○	30 24 ○ ○	26 22 ○ ○	24 22 ○ △	18 20 ○ ○								
2	大崎電気		28 22 ○ ●	30 29 ○ ○	24 21 △ ●	27 29 ● ○	26 29 ○ ○	29 30 ○ ○	24 20 ○ △	36 35 ○ ○	16	11	2	3	24	439	386	53
			21 24 ○ ○	23 24 ○ ○	24 33 △ ○	30 24 ● ○	21 20 ○ ○	23 23 ○ ○	19 20 ○ ○	31 26 ○ ○								
3	トヨタ車体		22 28 ● ●	23 24 ● ●	29 24 ○ ○	29 31 ○ ○	37 28 ○ ○	30 28 ○ ○	39 32 ○ ○	28 33 ○ ○	16	11	0	5	22	465	426	39
			27 31 ○ ○	30 29 ○ ○		24 28 ○ ○	27 30 ○ ○	29 26 ○ ○	24 22 ○ ○	26 24 ○ ○								
4	湧永製薬		20 19 △ ●	24 33 △ ○	24 28 ● ○	30 25 ○ ○	23 28 ● ○	25 21 ○ △	24 19 ○ ●	26 24 ○ ○	16	9	3	4	21	393	381	12
			20 22 ○ ○	24 21 ○ ○	29 24 ○ ○		24 22 ○ ○	34 27 ○ ○	24 21 ○ ○	23 22 ○ ○								
5	豊田合成		25 23 ● ●	30 24 ○ ○	27 30 ● ○	24 22 ● ●	27 24 ○ ○	33 29 ○ ○	27 31 ○ ○	27 27 ○ ○	16	7	1	8	15	430	414	16
			28 24 ○ ○	27 29 ○ ○	29 31 ○ ○	30 25 ○ ○		30 17 ○ ○	25 29 ○ ○	19 27 ○ ○								
6	琉球コラソン		30 24 ● ●	21 20 ● ●	29 26 ● ●	34 27 ○ ○	30 17 ○ ○	31 26 ○ ○	28 31 ○ ○	29 34 ○ ○	16	7	1	8	15	437	442	-5
			31 33 ○ ○	26 29 ○ ○	37 28 ○ ○	23 28 ○ ○	27 24 ○ ○		31 25 ○ ○	24 27 ○ ○								
7	トヨタ自動車東日本		26 22 ● ●	23 23 ● ●	24 22 ● ●	24 21 ● ○	25 29 ● △	31 25 ● △	31 32 ○ ○	31 31 ○ ○	16	4	3	9	11	420	419	1
			27 25 ○ ○	29 30 ○ ○	30 28 ○ ○	25 21 ○ ○	33 29 ○ ○	31 26 ○ ○		20 24 ○ ○								
8	トヨタ紡織九州		24 22 ● ●	19 20 ● ○	26 24 ● ○	23 22 ● ○	19 27 ● ○	24 27 ● ○	20 24 ● ○	27 27 ○ ○	16	3	1	12	7	375	441	-66
			32 29 ○ ○	24 20 ○ ○	39 32 ○ ○	24 19 ○ ○	27 31 ○ ○	28 31 ○ ○	31 32 ○ ○									
9	北陸電力		18 20 ● ●	31 26 ● ●	24 25 ● ●	25 19 ● ●	22 22 ● ●	26 23 ● ●	21 20 ● ●	20 22 ● ●	16	0	0	16	0	364	470	-106
			28 27 ○ ○	36 35 ○ ○	28 33 ○ ○	26 24 ○ ○	27 27 ○ ○	29 34 ○ ○	31 31 ○ ○	27 27 ○ ○								

順位	女子	北國銀行	オムロン	広島メイプルレッス*	三重ハイレットアイス	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング*	HC名古屋	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差				
1	北國銀行		26 27 26 ○ ○ ○	24 22 29 ○ ○ ○	30 29 18 ○ ○ ○	30 26 25 ○ ○ ○	27 25 36 ○ ○ ○	29 23 34 ○ ○ ○	18	18	0	0	36	486	310	176				
			20 16 19 ○ ○ ○	28 16 18 ○ ○ ○	19 13 14 ○ ○ ○	15 21 21 ○ ○ ○	16 16 13 ○ ○ ○	14 15 16 ○ ○ ○												
2	オムロン		20 16 19 ● ● ●	21 17 24 ○ ○ ○	17 16 22 ○ ○ ○	15 21 22 ○ ○ ○	17 16 14 ○ ○ ○	16 14 13 ○ ○ ○	18	12	0	6	24	388	344	44				
			26 27 26 ○ ○ ○		21 17 24 ○ ○ ○	17 16 22 ○ ○ ○	15 21 22 ○ ○ ○	17 16 14 ○ ○ ○												
3	広島メイプルレッス*		18 17 27 ● ● ●	21 17 24 ● ○ ○	13 25 19 ● ○ ○	15 22 23 ● ● △	20 28 32 ○ ○ ○	21 18 26 ○ ○ ○	18	10	1	7	21	386	367	19				
			24 22 29 ○ ○ ○	28 16 18 ○ ○ ○		29 20 15 ○ ○ ○	24 23 23 ○ ○ ○	16 16 17 ○ ○ ○												
4	三重ハイレットアイス		19 13 14 ● ● ●	17 16 22 ● ● ●	29 20 15 ○ ○ ○	23 24 23 ○ ○ ○	23 27 25 ○ ○ ○	21 20 19 ○ ○ ○	18	9	0	9	18	370	364	6				
			30 29 18 ○ ○ ○	24 19 24 ○ ○ ○	13 25 19 ○ ○ ○		19 18 13 ○ ○ ○	16 23 17 ○ ○ ○												
5	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング*		15 21 21 ● ● ●	15 21 22 ● ● ○	24 23 23 ○ ○ △	19 18 20 ● ● ●	27 21 17 ○ ○ ○	16 21 23 ○ ○ ○	18	8	1	9	17	367	383	-16				
			30 26 25 ○ ○ ○	20 25 20 ○ ○ ○	15 22 23 ○ ○ ○	23 24 23 ○ ○ ○	20 20 19 ○ ○ ○	14 19 15 ○ ○ ○												
6	HC名古屋		16 16 13 ● ● ●	17 16 14 ● ● ●	16 16 17 ● ● ●	19 18 13 ● ● ●	20 20 19 ● ● ○	18 20 17 ○ ○ ○	3 0 15	6	305	435	-130							
			27 25 36 ○ ○ ○	25 28 21 ○ ○ ○	20 28 32 ○ ○ ○	23 27 25 ○ ○ ○	27 21 17 ○ ○ ○													
7	飛騨高山ブラックブルズ岐阜		14 15 16 ● ● ●	16 14 13 ● ● ●	16 13 18 ● ● ●	16 23 17 ● ○ ○	14 19 15 ● ● ○	15 17 21 ● ● ○	18 2 0 16	4	292	391	-99							
			29 23 34 ○ ○ ○	17 27 21 ○ ○ ○	21 18 26 ○ ○ ○	21 20 19 ○ ○ ○	16 21 23 ○ ○ ○	18 20 17 ○ ○ ○												

*同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。